

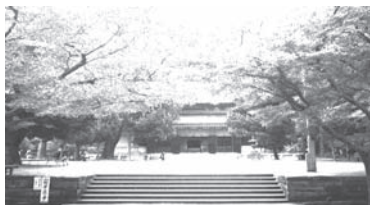
小倉百人一首で遊ぼう。

冬の寒さも本格的になってきました。あと1ヶ月経てば、楽しいお正月がやってきます。でもお正月だからといって、ただ楽しいだけでは少し物足りないのではないのでしょうか？せっかくなので、楽しく有意義に過ごしてみませんか？今回の記事では、お正月を有意義に過ごすために、伝統的なお正月の遊びの例として、小倉百人一首を紹介します。

1 小倉百人一首とは？

□成立時期は？

鎌倉時代(1235年頃)に百人一首の原型の『百人秀歌』が成立しました。ちょうど日本では、武士が政治の実権を握り始めた頃です。その後、現在の形に整えられました。小倉百人一首がかかるたとして庶民に普及したのは、江戸時代からです。



△円覚寺。鎌倉時代の象徴的な建造物です。

□選者は？

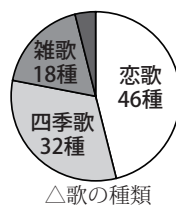
藤原定家(1162年～1241年)が撰じました。彼によって小倉百人一首に掲載される和歌が決められたのです。鎌倉初期に活躍した有名な公家・歌人です。



△藤原定家

□構成は？

百首は、すべて「古今集」、「新古今集」など10の和歌集から選ばれました。歌の種類ではグラフのように恋歌が最も多くなっています。



100人の歌人のうち、女性歌人は21人、僧侶は15人、残りは男性歌人です。天智天皇から順徳院までの約600年間の代表的な歌人の優れた和歌が、年代順に配列されており、様々な時代の歌人の和歌を楽しむことができます。

2 みんなで遊ぼう

ここからは、小倉百人一首を用いた代表的な遊び方を紹介します。

□源平合戦

「散らし取り」は百人一首と聞いたとき、多くの人が思い浮かべる最も一般的な遊び方だと思います。

遊び方

1. 絵札と字札を分け、1人の読み手を選ぶ。
2. 100枚の字札をばらばらに(散らして)並べ、その周りを読み手以外の参加者が囲む。
3. 読み手が手元の絵札を適当に混ぜ、選んだ札に書かれている歌を上句から読む。
4. 取る人はその上の句を聞いて(上の句で判断できないときは続けて読まれる下の句を聞いて)、それに対応する下の句の書かれた字札を他の参加者よりも先に探し出し、それを取る。
5. 札を順番に取っていき、それらが全てなくなると終了。最も多くの札を取った人が勝者となる。



△散らし取りの様子

□源平合戦

源平とは源氏と平氏のことで、源平合戦では2チームに分かれ、団体戦を行って遊びます。

遊び方

1. 散らし取りと同様に、絵札と字札を分け、読み手を1人選ぶ。
2. 100枚の字札を50枚ずつに分け、それぞれのチームに渡す。両チームはそれを3段に整列して並べる。
3. 散らし取り同様に読まれた歌の字札を取る。相手のチームの札を取ったときは、自分のチームの札を1枚相手チームに渡す。(相手チームに渡す札のことを「送り札」という。)
4. 先に札のなくなったチームが勝ちとなる。



△源平合戦の様子

◇おまけ ～小倉百人一首トリビア～

実はそもそも源平には、二組に分かれて行う勝負、という意味があるんです。この意味も百人一首のこの遊び方から広まったのかもしれないね。



□坊主めくり

散らし取りや源平合戦とは異なり、坊主めくりをする際には字札を使わずに、絵札だけを用いて遊びます。

遊び方

1. 100枚の絵札を裏返して山札として場におき、参加者が順番に山札から1枚ずつ取って表にする。
2. 引いた札に描かれていたのが…
 - 男性 → そのまま自分のも持ち札にする。
 - 坊主 → 手元の絵札を全て場に戻す。
 - 女性(姫) → 「坊主」札によって場に戻された絵札を全てもらう。
3. 裏向きに積まれた絵札の山がなくなるとゲーム終了。このとき最も多くの絵札を手元に持っていた参加者が勝者となる。



△坊主めくりの様子

◇おまけ ～小倉百人一首トリビア～

坊主めくりには、地方特有のルールもあるそうです。今回の記事では、例として2つのルールを紹介します。

☆その1

天皇(カラフルな畳の札)を引いた場合には、他の人が手元に持っている札をもらうことができる。

☆その2

蟬丸(歌番号10)を引いたら、引いた人以外の全てのプレイヤーが札を場に戻す。



△これが蟬丸です。頭巾をかぶっているため、見た目は坊主に見えません。

地方特有のルールを調べてみると、いろいろなルールが見つかります。面白いルールを見つけたら、実際に適用して遊んでみるとさらに楽しくなるかもしれませんし、自分たちで新たなルールを作って遊んでみるのもまた面白いでしょう。

センター試験の一週間前に弟がインフルエンザになって、自分もなるかどうか心配だった。結局ならなかったんだけどね。(ふーちょ)

3 みんなと差をつけよう～テクニック編～

さて、名人戦まで行われている百人一首。ここで、みんなと差をつけるテクニックを少し紹介します。おそらく坊主めくり以外では活用できると思うので、ぜひ身につけましょう。

□決まり字

小倉百人一首のゲームに勝つには、歌を覚えるのが一番です。しかし、一度に全部を覚えようとしても、なかなか大変です。そこで役立つのが、決まり字を覚える方法です。例えば、「む」で始まる歌は、歌番号87番の「むらさめの」しかありません。だから、「む」と聞けば、すぐにどの歌かわかります。

このように、そこまで聞けば、どの歌なのかわかるキーワードが決まり字で、「む」のような一字でわかるものを「**一字決まり**」と言います。そのほか二字決まりから六字決まりまでありますが、まずは一番簡単な「**一字決まり**」を覚えましょう。



△百人一首の絵札

☆一字決まりの例

読み札	取り札	歌番号	読み札	取り札	歌番号
む(らさめの)	→きりたちのほる	87番	さ(ひしさに)	→いつもおなし	70番
ず(みのえの)	→ゆめのかよいち	18番	ほ(とときす)	→たたありあけの	81番
め(くりあえて)	→くもかくれにし	57番	せ(をはやみ)	→われてもすゑに	77番
ふ(くからに)	→むへやまかせを	22番			

4 理解を深めよう～和歌の知識編～

ただ小倉百人一首で遊ぶだけではつまらない、という人もいるかもしれません。そういう人は、小倉百人一首に使用されている修辞法に注目しながら、小倉百人一首を味わってみてはどうでしょうか。高校までの授業で小倉百人一首を習った人もいると思いますが、和歌には、掛詞、枕詞、序詞、縁語など多くの修辞法が使われています。今回は、修辞法の中でも特に多く利用される掛詞、縁語を紹介します。

□掛詞

同音異義を利用して、1つの語に二重の意味を持たせる技巧です。和歌の中の掛詞を説明するときは異なった2つの意味をそれぞれ漢字で表現します。以下は掛詞の具体例です。

□縁語

一首中のある言葉と密接な関係になっている言葉を互いに縁語と言います。縁語は、掛詞の技巧とともに用いられることが多いです。以下は縁語の具体例です。



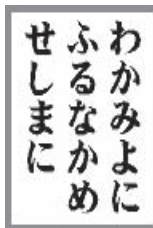
△小野小町

☆掛詞の例

「花の色は うつりにけりな いたづらに わが身世にふる ながめせしまに」(歌番号9 小野小町作)の場合、「ふる」は「降る」と「経る」、「ながめ」は「眺め」と「長雨」がそれぞれ掛詞になっています。

☆縁語の例

「花の色は うつりにけりな いたづらに わが身世にふる ながめせしまに」(歌番号9 小野小町作)の場合、「ふる(降る)」と「ながめ(長雨)」が縁語になっています。



△小野小町の下の句

5 実際に小倉百人一首で遊んでみました。

10月30日(日)に某所で、Me~dia編集部&編集部OBの有志で小倉百人一首大会を実施し、「散らし取り」「源平合戦」「坊主めくり」の3つのゲームを楽しみました。Me~dia編集部&編集部OBの中には、小倉百人一首の強者が多いため、散らし取りと源平合戦はとてもハイレベルな戦いになりました。以下は、百人一首大会の様子です。



①百人一首大会が始まる直前の様子。ここから百人一首大会の幕開けです。



②序盤戦。この辺りはまだどれだけ字札を見つけるのが早いか勝負です。



③中盤戦。字札もどんどん減っていきます。この辺から句を覚えている人と覚えていない人の差が出てきます。



④激しい字札の取り合い。字札を取るためには、ただ句を覚えているだけではなく、反射神経も重要かもしれません。



⑤字札も少なくなり、いよいよ終盤戦。ここからは反射神経の勝負です。



⑥字札も残り1枚。百人一首大会も大詰めです。

★参加者の感想

中学校時代にやった百人一首大会を思い出しました。やっぱり多くの人数で遊ぶと面白いです。もっと多くの句を覚えていけば、たくさんの字札を取ることができたと思います。久々に百人一首をやって楽しかったです。



どうですか？小倉百人一首は？小倉百人一首にはゲーム性があるだけでなく、古文が使われているため知的教養の要素もあります。家でのおんぼりと過ごす人、友達と一緒に過ごす人、まだお正月に何をしようか決めていない人もお正月に小倉百人一首で遊んでみませんか？

文責：りじゅ

インフルエンザと風邪ってどう違うんですかね。そう考えるとじゃあ風邪って何だ？って思います。というかウイルスが何なのかも分かりません。あれは生物ではないらしいんですが、じゃあ何だ？つまり毒みたいなもんか？化学反応させて合成できるのかしら？でもなんかあれ進化もするらしいぞ？うーん、不思議だなあ。(ゆーすけ)